

事業番号	15 07 03	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州型コミュニティスクール推進事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・局・室	文化財・生涯学習課	
総合5か年計画	プロジェクト	8-2-1 教育再生プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:bunsho@pref.nagano.lg.jp">bunsho@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 4 安全・安心・信頼の学校づくり			実施期間	H25 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	4-2 信州創生を担う人材の確保・育成					
	施策展開	2-(3) 知の集積と教育の充実 イ 未来の信州を担う子どもたちの教育の充実 (イ) 地域に根差した学校づくり					

1 事業の概要

目指す姿	学校・家庭・地域の連携・協働による地域の実情に応じた、持続的な学校支援の仕組みを県内全ての公立小中学校でつくり、多様な学校支援の取組を推進し、地域が見守り支える「地域とともにある学校」「地域に開かれた信頼される学校」づくりを目指す。												
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度においては、36.5%(202校/554校)で仕組みがつくられている。</li> <li>推進に向けて「準備・調整」及び「検討中」の段階にある学校数が220校程度あるが、取組の実態から見ると町村部の学校より市街地の学校への重点的なはたらきかけが必要である。</li> </ul>												
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県内の公立小中学校の理解を得ながら、全県で事業展開を行うため											
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)												
	○信州型コミュニティスクール実施校割合 75%												
	② 事業内容 (単位:千円)												
	項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求)		H28 (予算案)						
県推進事業	直接	信州型コミュニティスクールを県内に広げる取組 ①取組の遅れている市への重点的支援 ○信州型CSアドバイザーの重点派遣 ○重点箇所を中心としたコーディネーター研修 ②取組充実へ向けての支援 ○市町村教育委員会、学校への訪問支援 ○先進事例研修会 ○県推進委員会	3,489	1,614	1,401								
合計			3,489	1,614	1,401								
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28		H29	
		当初予算	7,577	3,489	1,614	1,401		目標	成果	達成状況	目標		
		補正予算						信州型コミュニティスクール実施校割合	36.5%	50%	75%		
		合計(A)	7,577	3,489	1,614	1,401							
	Aの財源	一般財源	3,874	1,967	1,076	935							
		県債											
		国庫支出金	3,703	1,512	538	466							
		その他	0	10	0	0							
	決算額(B)		6,256										
概算職員数(人)	5.00	5.00	5.00	5.00									
概算人件費	41,290	41,290	41,290	41,290									
概算事業費(B(A)+C)		47,546	44,779	42,904	42,691								
指摘事項等への対応	(指摘事項等)				(対応)								
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点	アドバイザーの派遣回数を見直し、経費の一部を減額												